

辰野町「わがまちの道をかたろう会」 第1回上島地区ワークショップ実施報告

1) 目的

辰野町は伊那・諏訪・塩尻の3方向につながる地域性から、通勤通学、生活道路においてさまざまなニーズがある。少子高齢化や人口減少による社会構造の変化や、工業・商業事業者の経済活動に深く関わりあう道路体系についてさまざまな視点から検証された将来道路網は重要な意味を持つものである。

辰野町に住む人、辰野町に関係する人がともに豊かな生活を送ることのできる持続可能なまちづくりを進めるため、道路交通網のあり方を検討し将来を見据えた実現可能な道路網計画の策定を予定している。

そこで、住民の意向を十分に把握し可能な限り反映した計画策定を行うため、各地区が抱える課題や意見を把握することを目的とし、住民の皆様に参加頂く17地区別のワークショップを開催した。

2) 開催概要

(1) 開催日程：令和2年2月6日（木）19：00～20：30

(2) 開催場所：がおん伝承館

(3) 参加人数：8名

(4) プログラム概要

1. 辰野町の道路の現況説明
2. ワークショップの目的と位置づけの確認
3. グループ会議Ⅰ（上島区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見）
4. グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）
5. 情報共有

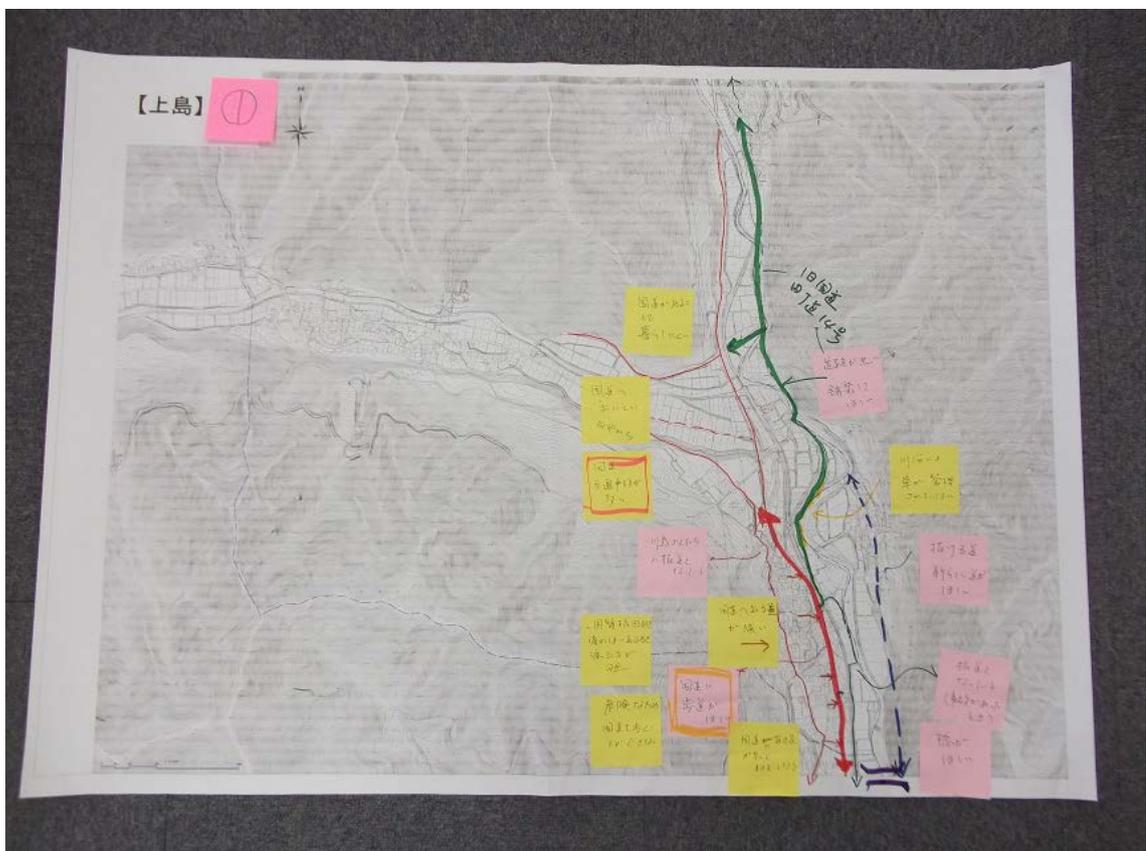
3) ワークショップ実施結果

①グループ会議 I (上島区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見)

(1) 各グループの意見

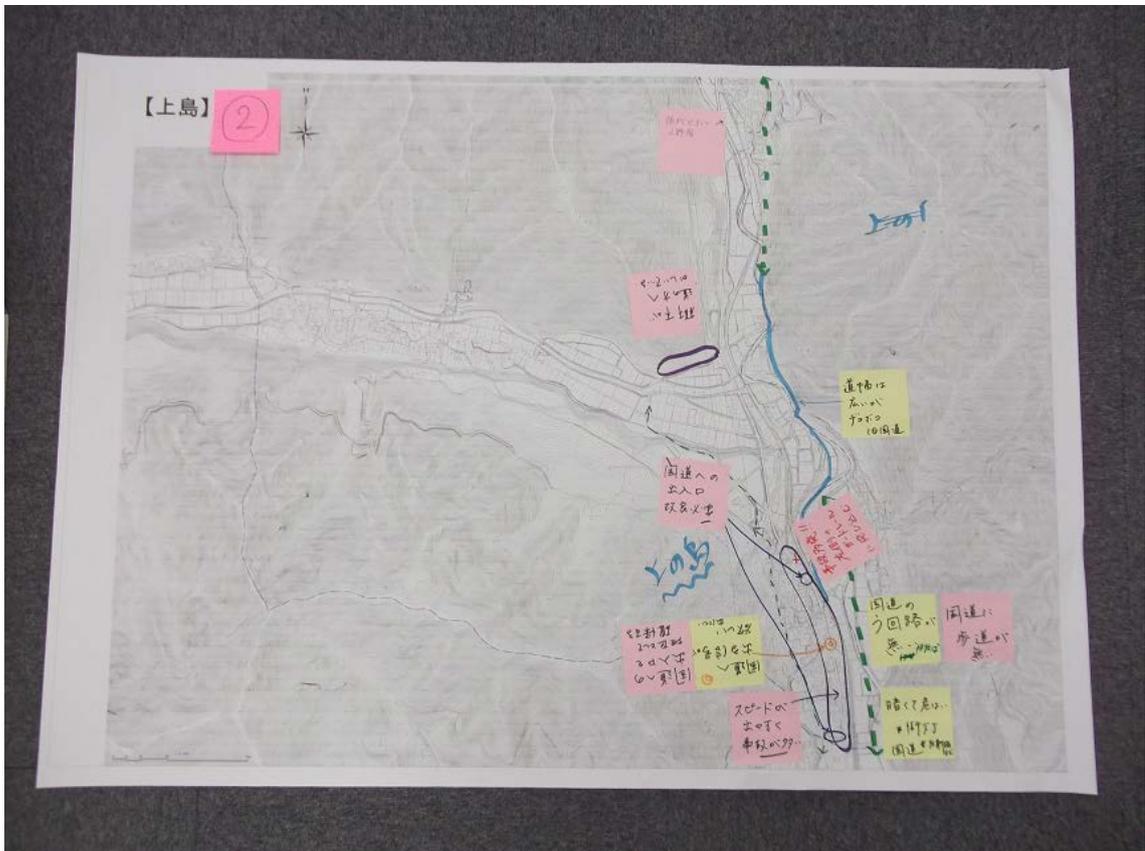
◎グループ 1

- ・ 国道があることで暮らしにくい
- ・ 国道へ自宅から出にくい
- ・ 国道 交通事故が多い
- ・ 川島の人たちの抜け道となっている
- ・ 国道へ出る道が狭い
- ・ 国道に歩道がほしい
- ・ 回覧板回すとき渡れない道路を渡ったほうが安全
- ・ 危険なため国道を歩くことができない
- ・ 国道の直線が長くねむくなる
- ・ 町道 14 号 道路が悪い
- ・ 町道 14 号 舗装してほしい
- ・ 川沿い 草が管理されていない
- ・ 抜ける道 新しい道がほしい
- ・ 抜け道となっている (事故があったとき)
- ・ 橋がほしい

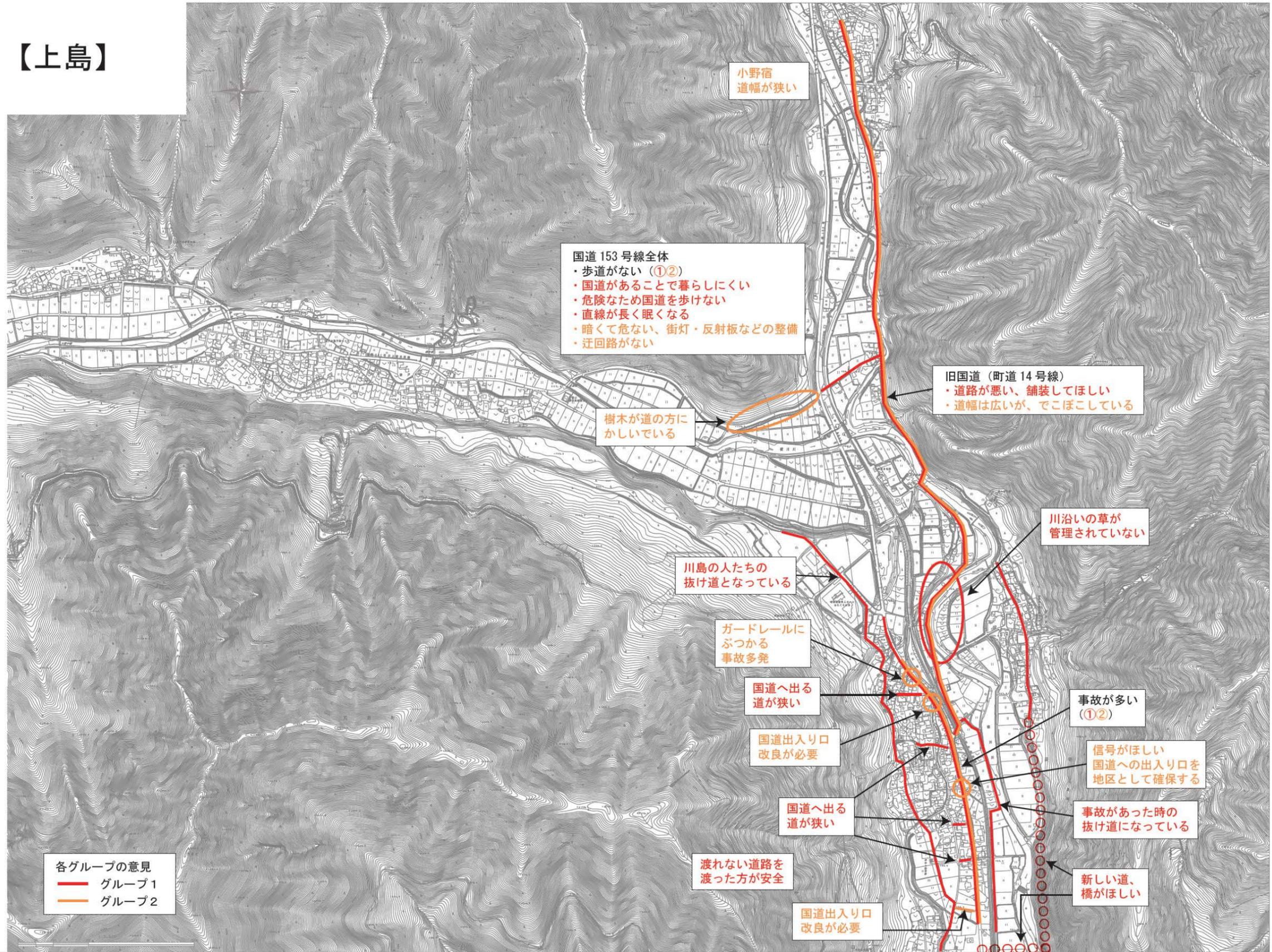


◎グループ2

- ・幅が狭い 小野宿
- ・樹木が道のほうへかしいでいる
- ・道幅は広いがデコボコ 旧国道
- ・国道への出入口 改良必要
- ・事故多発!! 左側のガードレールに飛び込む
- ・国道の迂回路が無い
- ・国道に歩道が無い
- ・暗くて危ない 街灯、反射板など 国道
- ・国道への出入口を地区として確保する
- ・国道へ出る信号がほしい 出にくい
- ・スピードが出やすく 事故が多い



【上島】



②グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）

(1) 各グループの意見

◎グループ1

- ・バイパス
- ・大型車が国道153を通らない方法 高速無料化
- ・国道沿いは家がゆれる 大型車
- ・辰野はどこへも行きやすい
- ・辰野は通過交通が多い
- ・右折車があると渋滞する
- ・上島はH18災害 孤立してしまった
- ・踏切が狭い
- ・早く整備してほしい
- ・荒神山に大型バスが入れない
- ・良いところに気づく
- ・悪い所をなくす



